

みずほCustomer Desk Report 2024/07/01 号(As of 2024/06/28)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	161.14
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	160.71	1.0707	172.06	1.2644	0.6650
SYD-NY High	161.27	1.0724	172.44	1.2670	0.6684
SYD-NY Low	160.27	1.0686	171.50	1.2620	0.6620
NY 5:00 PM	160.89	1.0713	172.37	1.2646	0.6670
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	39,118.86	▲ 45.20	日本2年債	0.3500%	0.0100%
NASDAQ	17,732.60	▲ 126.08	日本10年債	1.0400%	▲ 0.0300%
S&P	5,460.48	▲ 22.39	米国2年債	4.7483%	0.0374%
日経平均	39,583.08	241.54	米国5年債	4.3686%	0.0704%
TOPIX	2,809.63	15.93	米国10年債	4.3912%	0.1057%
ソコ日経先物	39,835.00	215.00	独10年債	2.4835%	0.0325%
ロンドンFT	8,164.12	▲ 15.56	英10年債	4.1710%	0.0430%
DAX	18,235.45	24.90	豪10年債	4.3510%	▲ 0.0600%
ハンセン指数	17,718.61	2.14	USDJPY 1M Vol	9.55%	0.65%
上海総合	2,967.40	21.55	USDJPY 3M Vol	9.54%	▲ 0.04%
NY金	2,339.60	3.00	USDJPY 6M Vol	9.93%	0.09%
WTI	81.54	▲ 0.20	USDJPY 1M 25RR	▲ 0.63%	Yen Call Over
CRB指数	290.47	▲ 0.82	EURJPY 3M Vol	9.26%	▲ 0.14%
ドルインデックス	105.87	▲ 0.04	EURJPY 6M Vol	9.58%	0.01%

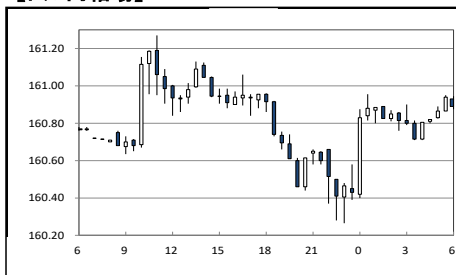
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月28日	08:30	日 失業率	5月 2.6%	2.6%
	08:30	日 東京コアCPI	6月 2.1%	2.0%
	15:00	英 GDP(前年比)・確報	1Q 0.3%	0.2%
	15:45	仏 CPI(前年比)・速報	6月 2.1%	2.2%
	21:30	加 GDP(前年比)	4月 1.1%	1.1%
	21:30	米 PCE価格指数(前年比)	5月 2.6%	2.6%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	6月 68.2	66
6月30日	10:30	中 PMI 製造業/非製造業	6月 49.5/50.5	49.5/51

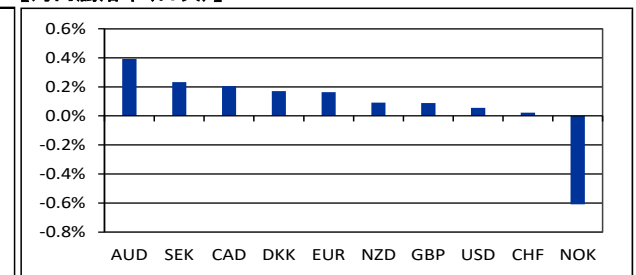
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月1日	10:45	中 Caixin中国製造業PMI	6月 51.5	51.7
	16:55	独 製造業PMI・確報	6月 43.4	43.4
	17:00	欧 製造業PMI・確報	6月 45.6	45.6
	21:00	独 CPI(前年比)・速報	6月 2.3%	2.4%
	22:45	米 製造業PMI・確報	6月 51.7	51.7
	23:00	米 ISM製造業景況指数	6月 49.1	48.7
7月2日	04:00	欧 ラガルド総裁がECBフォーラムで講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	160.20-161.40	1.0700-1.0800	172.00-173.50

【マーケット・インプレッション】

先週末のドル円は東京時間仲値にかけて月末実需の買いが入り161円を突破した。その後米大統領選のテレビ討論会を受けた先行き不透明感によるドルの戻り売りに押される中、NY時間発表の米PCEデフレーターは市場予想と一致しインフレの軟化を示した。ドル円は160円前半まで売られたが、その後再び買いが入り160円後半まで上昇した。
本日のドル円は引き続き高値を試す展開を予想する。先週末のPCEデフレーターを受けたドル売りが見られたものの、ドル円はその後値を戻す展開となっており、円売りのトレンドが改めて示されることとなった。また週末のフランス国民議会選挙の結果を受けユーロが買われる動きが見られており、ユーロ円が高値圏で定着しつつある中、ユーロ円主導の円売りでドル円も再び161円を回復するような展開となるか。

東京	東京時間のドル円は160.71レベルでオープン。仲値にかけては実需のドル買いを背景に161円台へ上昇。バイデン米大統領とトランプ氏のテレビ討論会にてトランプ氏優勢との見方からドル円相場が押し上げられ、一時161.27を付けた。一服後は160円台に戻すも、米金利が下げ止まる展開に再び161円台へ。その後は米金利低下や配当金フローなど実需の売りも入ってか値を下げ、結局、160.91レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、160.91レベルでオープン。午後に米指標を控えて全般に小動きの中、ドル円は期末フローも相まってやや下落し160.65レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は160円台後半でスタート。米大統領選ディベート内容を受けた米長期金利の上昇に伴った買いが優勢となり、一時161.27まで上昇し、年初来高値を更新。しかし、その後は為替介入への警戒感や、米金利が低下する動きが重なり、反落し160.65レベルでNYオープン。朝方に発表された米5月PCE価格指数(前月比)の伸びが鈍化している事や、続いて発表された米6月ミシガン大学5-10年先の期待インフレ率も下方修正された事を受け、ドル売りが強まり、160.27まで下落。その後は売り一巡となり、160.80付近まで戻す。午後は週末を控え、値幅が限定的の中、160.90付近を挟んだ狭いレンジ推移が続き、160.89レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.07台後半でスタート。1.07台ちょうど付近を挟んだ推移が続き、1.0699レベルでNYオープン。午前中は独金利が上昇する展開に買いがやや優勢となり、1.0720付近まで上昇。午後も高値圏の1.0720近辺を中心とした推移が続き、1.0713レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。